

ISSN 0453-8889

MEMOIRS OF THE FACULTY OF AGRICULTURE  
OF  
KINKI UNIVERSITY

# 近畿大学農学部紀要

第45号

2012



近畿大学農学部

MEMOIRS OF THE FACULTY OF AGRICULTURE  
OF KINKI UNIVERSITY

## 近畿大学農学部紀要

第45号 2012

## 目 次

## 原 著

- マウス・アストロサイトでの miR-29 依存性の遺伝子発現の網羅的解析  
..... 田辺寛之, 河野望美, 山口真澄 1
- 近畿大学奈良キャンパスにおける野鳥群集の季節的・年次的変動 (2)1995年～2010年の調査結果  
..... 片山涼子, 秋山由子, 大畑貴史, 石川裕貴, 岡野めぐみ, 千田海帆,  
高良真佑子, 原田隆成, 堀内洋平, 松田すみれ, 桜谷保之 17
- 近畿大学奈良キャンパスにおけるキノコ群集の季節別、環境別変化  
..... 大伴遥香, 福間千咲, 桜谷保之 47
- 近畿大学地域環境モニタリングシステムによる気象データの収集とその活用法  
..... 西野済, 宮崎伸夫, 小川高直, Jean Tanangonan, 原園芳信, 高見晋一 95

## ノ ー ト

- 「田園」(ベートーヴェン作曲 交響曲第6番)における生物多様性..... 桜谷保之 119
- 飼育下におけるチョウセンブナの繁殖特性..... 北川哲郎, 森下匠, 細谷和海 129
- ちりめんじゃこを用いた透明骨格標本の作製..... 朝井俊亘, 細谷和海 135

## 調 査

- 2011年3月の沖縄県八重山諸島の調査で記録された両生類、爬虫類、鳥類、哺乳類  
..... 今井忍, 東原句美, 片山涼子, 藤野恵佳, 秋山由子,  
中村あづ紗, 前潟光弘, 桜谷保之 143

近畿大学奈良キャンパスにおける絶滅寸前種カスミサンショウウオの生息状況……今井忍, 桜谷保之 157

和歌山県太地湾の定置網で漁獲された魚類

…………… 久保喜計, 岡本なずな, 小田真奈美, 武内啓明, 朝井俊亘,  
川端青, 田中大喜, 山野ひとみ, 奥村大輝, 細谷和海 163

熊野灘で操業する沖合底曳網漁で得られた魚類…………… 久保喜計, 川端青, 朝井俊亘, 花崎勝司,  
武内啓明, 奥村大輝, 山野ひとみ, 細谷和海 193

#### 資 料

近畿大学バスバスターズによる外来魚駆除の取り組み…………… 小西雅樹, 北川哲郎, 濱野陽, 細谷和海 241

MEMOIRS OF THE FACULTY OF AGRICULTURE  
OF KINKI UNIVERSITY

Volume 45, 2012

CONTENTS

**Original**

- Global profiling of gene expression in mouse astrocyte in response to the potential longevity determinant miR-29**  
Hiroyuki TANABE, Nozomi KOHNO and Masumi YAMAGUCHI ..... 1
- Seasonal and annual changes of wild bird communities on the Nara Campus of Kinki University (2) Research Data in 1995-2010**  
Ryoko KATAYAMA, Yuko AKIYAMA, Takashi OHATA, Yuki ISHIKAWA, Megumi OKANO, Kaiho SENDA, Mayuko KORA, Ryusei HARADA, Yohei HORIUCHI, Sumire MATSUDA and Yasuyuki SAKURATANI ..... 17
- Seasonal and environmental changes of mushroom communities on the Nara Campus of Kinki University**  
Haruka OOTOMO, Chisa FUKUMA and Yasuyuki SAKURATANI ..... 47
- Improvement of Data-archive by monitoring system for Nara campus and development of the meteorological database and utility**  
Wataru Nishino, Nobuo Miyazaki, Takanao Ogawa, Jean Tanangonan, Yoshinobu Harazono, and Shinichi Takami ..... 95
- Note**
- Biodiversity in the Pastoral Symphony of Beethoven**  
Yasuyuki SAKURATANI ..... 119
- Reproductive characteristics in captive Roundtail paradise fish *Macropodus ocellatus* (Cantor 1842)**  
Tetsuro KITAGAWA, Takumi MORISHITA and Kazumi HOSOYA ..... 129
- Application of dried larval fishes to skeletal specimens by using cleared and counterstained method**  
Toshinobu ASAI and Kazumi HOSOYA ..... 135

## Survey

### **Report of biological research on amphibians, reptiles, wild birds and mammals in Yaeyama islands, Okinawa, Japan in March, 2011**

Shinobu IMAI, Kumi HIGASHIHARA, Ryouko KATAYAMA, Ayaka HUZINO,  
Yuko AKIYAMA, Azusa NAKAMURA, Mitsuhiro MAEGATA, Yasuyuki SAKURATANI ..... 143

### **An amphibian on the verge of extinction, *Hynobius nebulosus*, on the Nara Campus of Kinki University**

Shinobu IMAI and Yasuyuki SAKURATANI ..... 157

### **An annotated checklist of marine fish collected by a set-net in Taiji Bay, Wakayama Prefecture, Japan**

Yoshikazu KUBO, Nazuna OKAMOTO, Manami ODA, Hiroaki TAKEUCHI, Toshinobu ASAI,  
Sei KAWABATA, Daiki TANAKA, Hitomi YAMANO, Daiki OKUMURA and Kazumi HOSOYA ..... 163

### **Annotated checklist of the fish caught by an off-shore trawl fishery in the Kumanonada Sea, Mie Prefecture, Japan**

Yoshikazu KUBO, Sei KAWABATA, Toshinobu ASAI, Katsushi HANASAKI,  
Hiroaki TAKEUCHI, Daiki OKUMURA, Hitomi YAMANO and Kazumi HOSOYA ..... 193

## Data

### **Actions on eradication of alien invasive fishes by “Bass busters”, Kinki University.**

Masaki KONISHI, Tetsuro KITAGAWA, Akira HAMANO and Kazumi HOSOYA ..... 241

# 近畿大学農学部紀要投稿規定

(平成 17 年 7 月改正)

1. 報文の投稿者は、近畿大学農学部教員、大学院生（修了後 3 年以内）、学部学生（卒業後 3 年以内）とする。ただし、共著者には本学部の、技術員・研修員・研究員他を含むが、部外\*の共著者が筆頭者となる報文の投稿については事前に紀要委員会の承認を得なければならない。また、大学院生・学部学生が投稿する場合には担当教員の承認を必要とする。
2. 報文は投稿者の原著、ノート、総説、総合論文、調査・資料とする。
3. 原著は、本規定ならびに原稿作成要領に従って作成されたものでなければならない。
4. 報文は、原則フロッピー入稿とする。
5. 報文は、各学科の紀要委員をへて紀要委員長に送付し、紀要委員会のもとに到着した日を受理の日とする。
6. 原稿はすべて編集会議において掲載の可否を審議する。
7. 編集会議において、そのまま掲載できないと判断されたものは、その理由をふして著者に返却し、訂正を求める。この場合は、訂正原稿が委員長のもとに到着した日を受理の日とする。
8. 紀要委員会は、編集会議の参考に資するため、投稿原稿の査読を学部の二名以上の教員に依頼する。
9. 報文の掲載の順序は、原則として受理日の順とするが、内容による区分等を必要とする場合など、すべて編集会議で決定する。
10. 報文の著者および共著者は、当該報文の著作権が近畿大学に帰属すること、および掲載された報文については冊子体以外の媒体で公開されることを承諾したうえで投稿する。  
\*附属農場、水産研究所、資源再生研究所は部内に準ずるものとする。

## 投稿に関する注意

1. 投稿の締切日は、9 月 30 日とする。
2. 投稿するときは、所定書式の投稿カードに必要事項を記入し、フロッピーディスクおよびその内容を打ち出した原稿とともに提出する。
3. 原稿は、図、表、写真、英文 synopsis を含め、すべて 3 部ずつ提出する。ただし、2 部は複写したものであっても差し支えないが、重要な写真など写しが不鮮明になる場合は複写でない方が望ましい。
4. 英文原稿には、和文の表題、和文の姓名、およびおよそ 200 字の和文要旨を添える。また、和文原稿には、英文表題、ローマ字書きの姓名、およびおよそ 200 語の synopsis を添える。
5. 英文原稿の場合は、あらかじめ投稿前にネーティブの英文校閲を済ませたものでなければならない。未校閲の論文は受け付けない。
6. 字体は、投稿時に、必ず指定をしておく。
7. 校正は最終校を除き著者が行う。原則として、文章または図表の変更や追加をしてはならない。
8. 別刷は 50 部まで無料とする。これを超える部数とカラー図版の費用は原則として著者が負担するものとする。また、刷り上がり 16 ページ以上の報文についても、その超過ページ部分は原則として著者負担とする。

## 電子媒体投稿に関する注意

近畿大学農学部紀要の投稿に際して、FD（データを保存したフロッピーディスク）があっても字体の指定（大文字とかイタリック体とか）をしておかないと異なる字体に印刷されたり、本文と表などのフォントが異なるなどの問題が生じる場合があります。

紀要委員会では2008年度より論文の電子媒体（フロッピーディスクなど）による投稿には一定の基準を作製し、ソフトウェア・フォントを統一していただく事になりました。つきましてはご提出いただく原稿を下記の基準に準じて電子媒体でのデータをご提出お願いします。印刷および校正を潤滑かつ短時間で行うためにも下記の指示に準じた電子媒体の提出を御願ひ申し上げます。

- 1) 電子媒体はフロッピーディスク、CDもしくはMOとする。
- 2) ワードプロセッサソフトウェアは基本的に Microsoft Word (Windows または Macintosh) の version 2003 とする。
- 3) 本文は字体（フォント）は明朝体（MS 明朝体、細明朝体）（英文は Times New Roman）とし、太文字（ゴシック体）、イタリック体など他の字体を用いる場合には Hard copy（書面）論文に下線を引き字体を指定する。
- 4) 表についても字体（フォント）は明朝体（MS 明朝体、細明朝体）とし、太文字（ゴシック体）、イタリック体など他の字体を用いる場合には Hard copy（原稿紙）論文に下線を引き字体を指定する。
- 5) 図および写真も電子媒体で作製した場合にはソフトウェアは Microsoft Power Point または Adobe Photoshop とする。

近畿大学農学部紀要委員会

編 集 委 員 会

山 根 猛

林 考 洋

澤 邊 昭 義

富 田 圭 子

Jean Tanangonan

田 辺 寛 之

近畿大学農学部紀要 第45号

平成 24 年 3 月 20 日 印刷

平成 24 年 3 月 30 日 発行

発 行 人 宇 都 宮 直 樹

編 集 人 山 根 猛

発 行 所 近 畿 大 学 農 学 部  
奈良市中町3327-204

印 刷 所 近 畿 大 学 管 理 部 用 度 課 ( 出 版 印 刷 )  
東大阪市小若江3丁目4番1号



近畿大学